

事業所名

多機能型事業所けやき

支援プログラム

作成日

令和6 年

8 月

1 日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の生命と生活を守り、心身の成長、発達を援助します。 ・志友会の職員として、職務に信念と誇りを持ち、自己研鑽に努めます。 ・家族や社会と連携し、信頼関係のなかで、家族の多様な願いを理解し、共に利用者の福祉の向上を目指します。 ・地域のニーズに合わせ、施設の機能を地域社会に還元し、地域との交流を大切にします。 										
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・わたくしたちは、サービス業として、正しい情報を伝達し、自分が受けたいサービスを提供いたします。 										
営業時間		8	時	30	分から	17	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容												
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師主体のもと基礎疾患や病態に配慮し、適切な医療的ケアを受けられるように環境を整え安全に過ごす事ができるように支援します。 ・健康状態の把握、日々のバイタルチェックに努め職員全体で共有・周知し、適切な生活リズムを身につけられるように支援します。 										
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士主体・サポートのもと様々な姿勢(仰臥位や肘這い端座位)で上肢遊びや活動,運動遊びを実施して身体の使い方を学習し、身体機能向上を図ります。 ・ストライダーやSRCウォーカーなど身体機能に応じた歩行器を使用し、立位体験や歩行訓練が実施できるように支援します。 ・スイングなどで揺れの感覚や刺激など感覚統合遊びを積極的に取り組み、身体の協調性を促進していきます。 										
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士主体のもと一人一人の捉え方やこだわり、行動パターン等の特性を把握して全体へ周知し、スタッフ全体で現状を整理できるように支援します。 ・必要な医療的ケアを受けながら、好きな物や感覚を見だし環境、雰囲気共有できるように支援します。 ・安楽な姿勢でリラックスできる時間の提供や体調に考慮しながら活動へ参加して刺激的な時間を過ごすなどメリハリのある時間を提供します。 										
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・臥床傾向の御利用者の方にはクッションチェアやジョイントマット上に敷いたマットレスへ誘導してスタッフや他御利用者の方との視線を合わせ、お互いの表情がわかる位置で関わり、表情や目線、仕草からも気持ちがあくみ取れるように支援します。 ・御利用者の表情や仕草からも感情をくみ取り、手話や絵カード等の手段も用いてコミュニケーションを図っていきます。 										
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・安心できる人や環境の中で楽しく過ごせる時間の提供に努めます。 ・体調管理に配慮しながらスタッフや他御利用者の方との小集団での関わりやスタッフとの1対1での関わりを少しでも多く取れるように支援します。 										
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・安心して生活できるように共に考え、共に支え合う関係を構築します。 ・SNSを活用していつでも連絡、様子の確認ができる環境を整えます。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・同年代の子供との関わりを地域で支援できるよう想定した関わりや活動、情報提供書などの準備をしていきます。 				
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・支援の方向性など情報を共有し、各関係機関と役割分担を明確にして連携を図ります。 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・専門的知識習得の為に勉強会や研修に参加します。 				
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節行事 ・戸外活動（地域で生活していくために必要な力を高める経験） 										